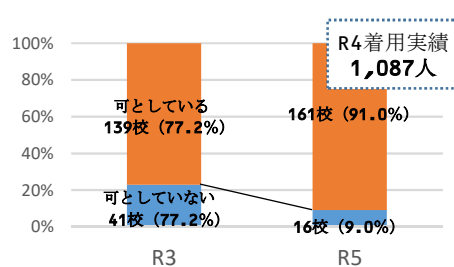
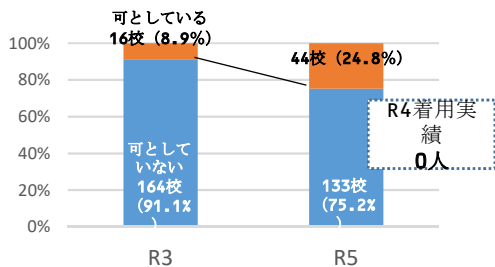
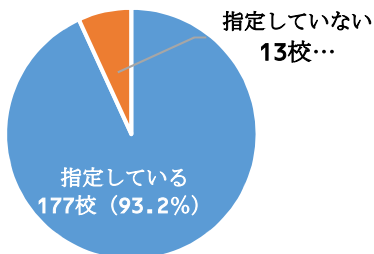


# 令和5年度（2023年度）道立高等学校の制服に関する調査

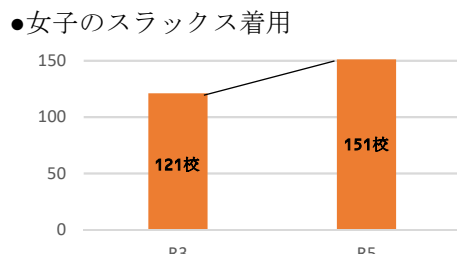
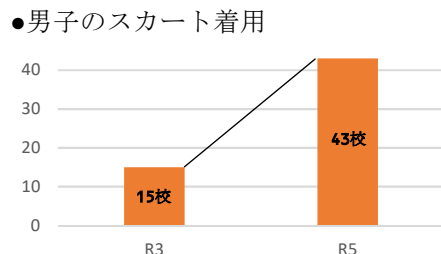
- ・各校の制服の状況や見直し等の考え方について把握するため実施
- ・基準日：令和5年4月1日
- ・対象校：高等学校189校、中等教育学校1校（計190校）  
（※全定併置校は全日制を集計（定時制は全校において制服の指定なし））

## 制服の指定等（177校/190校）、男子のスカーツ着用・女子のスラックス着用<防寒等の理由

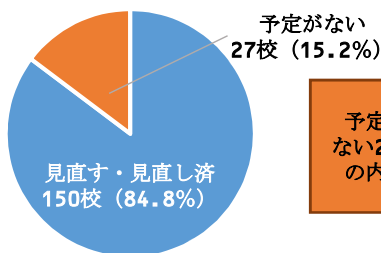
- 制服の指定（177校/190校）
- 男子のスカーツ着用（44校/177校）
- 女子のスラックス着用（161校/177校）



男子スカーツ  
女子スラックスの着用を認めている学校で、**性的マイノリティへの配慮**を理由としている学校



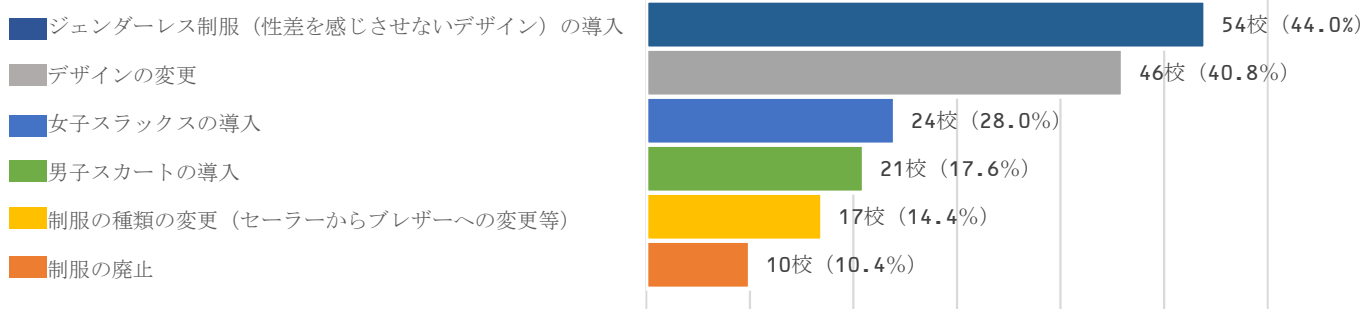
## 制服の規定の見直し（177校/190校）



予定がない27校の内訳

	【女子】	【男子】
現行の規定で多様性に対応可能	16校	3校
生徒の実情に応じた個別対応	7校	17校
今後検討	4校	7校
合計	27校	27校

- 見直し（検討・予定を含む）の具体的な内容（複数回答可）



- 制服に関する意見聴取をする（した）割合 < 現行制服の制定時、今後見直し時 >

対象	現行制服の制定時	今後見直し時
生徒	71.8%	88.8%
保護者	65.0%	88.0%
第三者（学校評議員等）	63.3%	87.2%

## 性的マイノリティの生徒への配慮

男子スカーツ・女子スラックスを導入していない学校を含め、全ての学校において個別の相談や希望に応じ、対応するとの回答となった。